

# 明日の空気をつくる。

明日の空気をつくる。

大気社は社会全般を顧客と考えて、全てのお客さまの幸せを願って、  
今日も快適な環境を作り出しています。

人がいるところ、空気があるところ、あらゆる場所が私たちの活躍の場です。

一人でも多くの人の役に立ちたい。  
一つでも多くの場所を過ごしやすくしたい。

そんな思いを日々、大切にしています。

大気社の  
理念体系

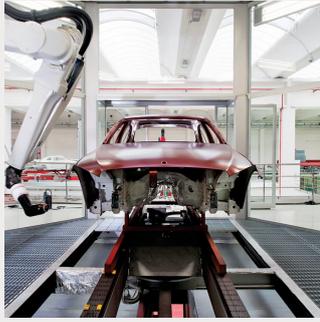


ステークホルダーとの関わり  
[https://www.taikisha.co.jp/social\\_env/csr/csr\\_policy.html](https://www.taikisha.co.jp/social_env/csr/csr_policy.html)



編集方針

- 報告対象組織  
当社および国内外のグループ会社を対象としています。
- 報告対象期間  
2019年度(2019年4月1日～2020年3月31日)の活動を中心に、一部前後の活動を含めて記載しています。
- 発行日  
2020年10月
- 次回発行予定  
2021年9月
- 参考にしたガイドライン  
環境省「環境報告ガイドライン(2012年版)」、「環境会計ガイドライン2005年版」、「生物多様性民間参画ガイドライン(2009年)」、GRI「サステナビリティ・レポート・スタンダード」、ISO26000、IIRC国際統合報告フレームワーク
- 制作  
株式会社大気社 CSR報告書編集委員会
- 連絡先  
株式会社大気社 企画・広報課 CSR推進室  
TEL.03-5338-5052(代)



## 目 次

02	大気社の理念体系
04	トップメッセージ
07	大気社の沿革
09	大気社のビジネス
11	会社概要／グローバル・ネットワーク
13	財務・非財務ハイライト
15	<b>事業部長対談</b> 新たな価値創造の可能性を拓く 一塗装システム事業部の挑戦一
21	<b>価値創造プロセス</b>
23	<b>価値創造特集1</b> 環境貢献の技術 排気処理技術 (RTO) で環境づくりに貢献
25	<b>価値創造特集2</b> 強固なグローバルネットワーク イタリア・Geico S.p.A.社での取り組み
27	<b>価値創造特集3</b> 環境創造の技術 環境試験室
29	大気社のマテリアリティ
31	主な施策と活動状況
33	ガバナンス
41	環境
53	社会性
64	第三者意見